

## 第4章 計画の推進について

### 1. 計画の推進体制

市は、本計画に基づく施策等を推進するため、中小企業の自主的な努力及び創意工夫を尊重し、中小企業支援団体、金融機関などの関係機関と中小企業が相互に連携した取組を進めます。

### 2. 関係団体の役割

#### ①日田市の責務

市は、本計画に位置付けられた施策を着実に実施するため、必要な予算措置に努め、中小企業支援団体のほか、金融機関、大企業、大規模小売店舗、学校、大学、市民、他の行政機関等と連携・協力し、中小企業の振興を総合的かつ計画的に推進します。

また、施策の推進にあたっては、必要な情報の収集と提供を行います。

#### ②中小企業の努力

中小企業振興の着実な推進には、中小企業の自主的な努力と積極的な取組が必要です。自ら意欲を持って創意工夫を重ね、その活動の維持改善及び人材育成、雇用の促進、福利厚生の上昇に努めていくとともに、事業協同組合等を組織化し、相互の連携及び協力を図ることが求められています。

また、まちづくりの担い手として、中小企業が地域のイベントや防災活動などに積極的に参加し、地域社会や市民生活の向上への貢献を果たさなければなりません。

#### ③中小企業支援団体の責務

商工会議所や商工会をはじめとした中小企業支援団体は、事業者の実態を的確に把握し、事業活動に必要な情報を提供するとともに、経営改善や創業支援などを行う役割を担います。中小企業振興のための支援策の立案・実施や、事業活動を通じて、地域社会への貢献を行います。

#### ④金融機関の役割

金融機関は、円滑な資金供給や、経営革新・改善へ協力するとともに、積極的な創業支援に努めます。

#### ⑤大企業の役割

大企業は、自社企業の発展によって地域雇用の維持・拡大を図るとともに、投資の継続等により市内経済への発展に貢献します。

また、中小企業振興に関する施策に協力し、中小企業との連携及び協力を努めます。

#### ⑥大規模小売店舗の役割

大規模小売店舗は、中小企業の事業共同化のための組織や中小企業支援団体へ加入するよう努めるとともに、地域社会を構成する一員として、まちづくり活動に参加・協力することで、地域の発展と市民生活の向上に寄与します。

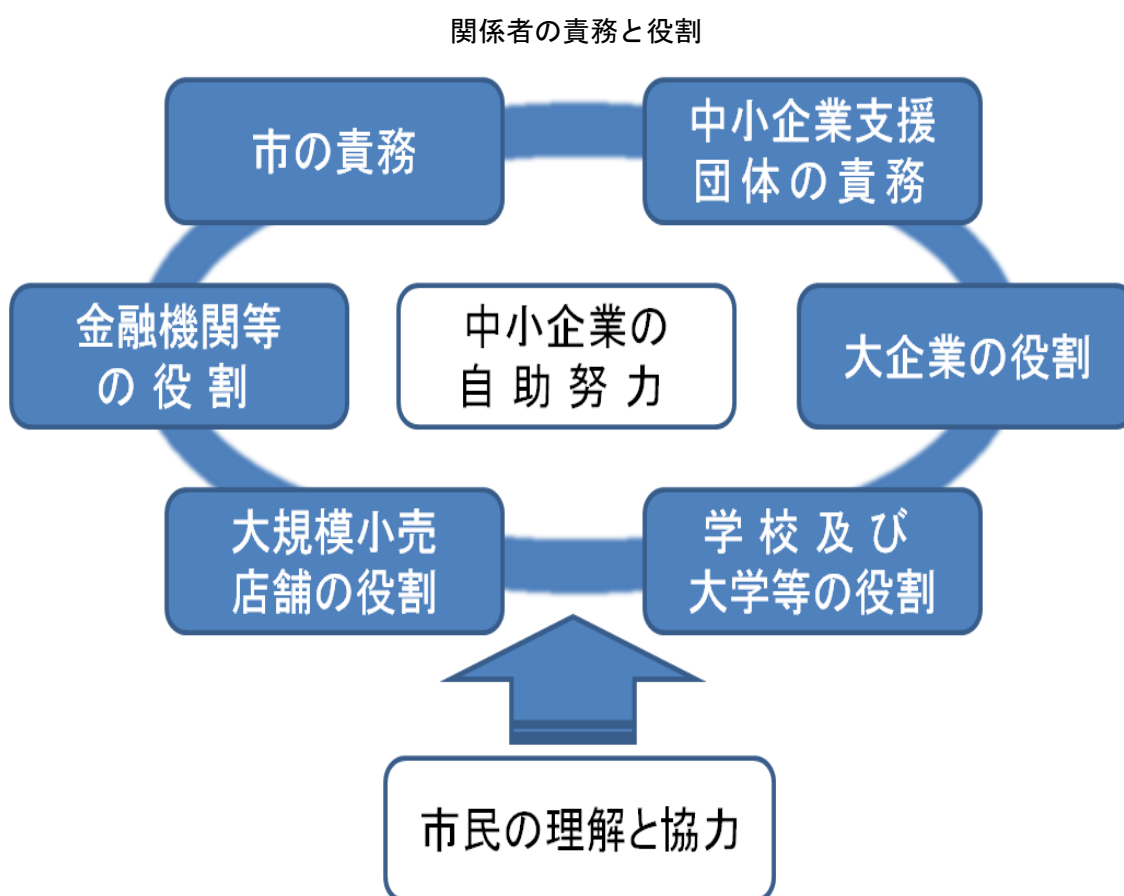
### ⑦学校及び大学の役割

地域の小・中学校、高等学校等は、社会見学や職場体験等の実践により、キャリア教育を推進し、次世代を担う人材育成に努めます。

大学等は、専門的な技術や能力を備えた人材育成を行うとともに、中小企業との連携により産業技術の開発と技術力の向上に努めます。

### ⑧市民の理解と協力

市民は、本市の経済の発展や生活の向上に中小企業が果たしている役割を理解し、地域商店の利用や市内産品・製品の活用を通じて、中小企業振興への協力を努めます。



### 3. PDCAサイクルによる計画の進捗管理と効果検証

条例に位置付けられた「意見の聴取」として、実態把握のための訪問調査を行うとともに、中小企業や中小企業支援団体等で組織する意見広聴機関である「中小企業振興推進会議」を設け、毎年、計画の進捗状況を報告し、客観的な検証を行い、必要な見直しを図ります。

#### 【PDCAサイクルによる計画の進捗管理と効果検証】

